

フルハーネス型対応

# 高視認マルチ安全ベスト

【特許 第7153780号】

## 現場の「あったらいいな」から誕生した製品です

### ■ 特徴

- 高視認規格適合で夜間でも高い視認性で安全を確保
- フルハーネス用に設計
- 多用途のポケットを複数採用
- 道具等の落下を防ぐ高所作業用途の設計

一般利用者向け高視認性安全服規格  
JSAA2001 : 2017 レベルB取得



### ■ フルハーネス用に設計



株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング

## ■ 道具の落下を防ぐ多種多様のポケット



全てのポケットには、落下防止に使用できるランヤード等を取り付けられるギミックが搭載されています。



無線マイクコードが収納可能  
落下防止兼マイク用ループ搭載



野帳等が入るポケット(ペンホルダー付き)

### 【活用イメージ】



### 実際の現場の声

作業現場に向かう際、様々な道具を1個1個身に着けていた。それら道具一式をベストに収納しておくことで緊急時でもすぐにベストを着るだけで出勤できるようになった。落下防止ストラップも、首やハーネスなどに取り付ける事も無いのでとても安全です。



ベストのズレ上りを防止するため、ベスト内側にベルトループを採用。上の写真のように、バンドや紐等でベルトに括り付けることが可能です。

### 選べるカラー



蛍光レッドオレンジ×オレンジ

蛍光レッドオレンジ×ブラック

## ■ 夜間でも安全 高視認規格 JSAAクラスBを取得

一般利用者向け高視認性安全服とは…

高視認性安全服の着用が必要とされる人々には、JIS T 8127において規定する高リスクレベルに対応する環境で作業する職業従事者以外に、高リスクレベル以外の環境で働く作業員、未就学児童・義務教育就学者、高齢者などの交通弱者、二輪・自動二輪等乗用者、歩行者及びジョギング愛好者など、一般の道路などの利用者がいる。例えば、子供は体格に応じて蛍光生地及び再帰性反射材の使用可能な面積に制限があり、JIS T 8127の要件から外れることもある。また、一般利用者はより多彩な色彩及びデザインを好むとも考えられる。この規格は、これらの幅広い要求に対応し、かつ、着用する衣服が高視認性を維持することにより、利用者の道路上などにおける移動体からの安全を確保することを目的として制定する。



リスクレベル	目安となる想定着用者の例
B (中リスク)	高リスク以外の環境であって、車両、建設などの通行が比較的多い環境で働く作業員、未就学児、義務教育就学者、高齢者、二輪車、自動二輪車等乗車者など
C (低リスク)	高・中リスクレベル以外の環境で働く作業員、道路などの一般利用者など

お問い合わせ先 株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 5-7-18 コスモパークビル

TEL: 03-3805-8056 FAX: 03-3805-7956

担当: 技術開発・営業部 技術開発・営業課

製品紹介サイト URL: <https://www.e-nexco-engi.co.jp>

※メールによるお問い合わせは、上記URLの「お問い合わせ」画面よりお願い致します。

販売委託先 株式会社PRONES

〒321-0104 栃木県宇都宮市台新田 1-1-1-302

TEL: 028-666-6000